

令和7年度

プラスチック・スマートシンポジウム × ネットワーキングイベント

「官民連携で進める海洋プラスチックごみ対策のこれから」



近年、海洋プラスチックごみによる環境汚染、生態系、生活環境、漁業、観光業等への悪影響が懸念され、重要かつ喫緊の問題となっています。この問題の解決に向けては、各地域における自治体や企業等との連携の構築や効果的な取組の拡大が欠かせません。本シンポジウムでは、プラスチックとの賢い付き合い方を推進する「プラスチック・スマート」の取組の一環として、地域における取組の拡大に向け、開催地である大阪府における官民連携の取組を紹介するとともに、自治体と企業等の連携に関するモデル事業である「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」や、環境省と関係府県で連携して瀬戸内海全体を対象に対策に取り組んでいる「瀬戸内海プラスチックごみ対策ネットワーク」の取組を紹介し、海洋プラスチックごみ対策を地域で進めるための方策について議論します。

開催のご案内

令和8年

2月13日(金) 13:00～16:30

お申込み

QRコードよりお申込みください

<https://pro.form-mailer.jp/lp/d8333c88345040>



会場 アーバンネット御堂筋ホール
大阪府大阪市中央区淡路町4丁目2番13号
アーバンネット御堂筋ビル3F

参加費 無料

主催 環境省・大阪府

- ✓本イベントは、対面・WEBいずれでもご参加いただけるハイブリッド方式で開催いたします。お申込みページよりご希望の参加方法（対面／WEB）をお選びください。
- ✓対面参加の場合、当日ご予約なしでご来場いただくことも可能ですが、事前にお申込みいただいた方を優先的にご案内させていただきます。あらかじめご了承ください。
- ✓企業・団体参加者については、ブース出展や取組発表を無料で行えます。フォームよりお申込みください。なお、ブースや発表者数については限りがありますので、応募多数の場合は環境省と調整のうえ、決定いたします。あらかじめご了承ください。

事例発表

開催地代表

大阪府

環境省×関係府県

瀬戸内海プラスチックごみ対策ネットワーク

自治体×企業

ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン採択自治体

官民連携で進める取組事例を各自治体から発表します。
取組の背景や成果、今後の展望についてもご紹介します。

プログラム

- 1 開会挨拶
- 2 挨拶
- 3 基調講演 環境省
- 4 プラスマアワード受賞者取組発表
- 5 ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン採択自治体取組事例発表
- 6 瀬戸内海プラスチックごみ対策ネットワーク取組事例発表
- 7 自治体と企業が共に取組むためのネットワーキングイベント
- 8 学生からのメッセージ
- 9 企業からの取組発表
- 10 クロージング

ネットワーキングイベント

海洋プラスチックごみ対策の地域連携を強化するため、自治体・企業等の意見交換を行うほか、取組事例のブース展示や、学生や企業、アワード受賞者の事例発表を行い、未来につながるネットワーク構築に向けた、官民連携の方策を議論します。

お問い合わせ シンポジウム事務局

一般財団法人日本環境衛生センター サステナブル社会推進部 横浜オフィス

☎ 045-285-3711 ✉ plastics_smart@jesc.or.jp（土日祝を除く 9:00～17:00）



環境省
Ministry of the Environment



Plastics
Smart